

# ワークショップについて

「ワークショップ」では、研修生の皆さんが演習班（小グループ）に分かれ、ワークショップを企画し、テーマ、進め方、役割分担、使用物品などについて、自主的に意見交換や討議を行います。

「ワークショップ討議」の時間には、演習班ごとに演習室が割り当てられますので、そこで討議を行ってください。

「ワークショップ実習（実習・講評）」の時間に、各班が企画したワークショップを自班以外の研修生を対象に実施し、講師からの講評をいただきます。

## 1 資料2「住民との合意形成に向けたファシリテーションの実践」調査票の提出について

- (1) 提出期限 

令和3年6月17日（木）[期限厳守]
--------------------
- (2) この資料は、班別討議の基礎資料となります。「ワークショップ討議」の最初の時間に、一人ずつ簡潔に説明して進められるよう、論点などを整理し、準備しておいてください。
- (3) 討議に役立つと思われる資料等は、各自で調査のうえ積極的に持参してください。  
※班内に配布する場合は、8部準備してください。

## 2 班編成と役割分担

- (1) 提出された調査票（資料2）をもとに、班編成を行い、入寮日にお知らせします。
- (2) 「ワークショップ討議」においては、討議やワークショップの準備を自主的・計画的に進めるため、班ごとに「座長」（司会、進行管理等）、「記録係」（討議内容の記録等）、「資料作成係」（ワークショップ用資料の作成等）等、役割分担をしていただきます。

役割の中でも、特に座長の任にあたることは、今後職務を行ううえでの貴重な経験となり、人脈も広がって、合同研修に参加した意義もより高まります。どうか積極的に、座長への就任を希望してください。

## 3 討議の進め方

- (1) 「ワークショップ討議」の時間においては、班ごとに割り当てられた演習室に分かれ、自主的に討議を進めてください。限られた時間の中で、討議からワークショップ実習の準備までを行います。実りある演習とするため、各自が提出する「調査票」等をベースにして、積極的に発言し、班員全員で協力して取り組んでください。
- (2) 17時以降に「ワークショップ討議」の時間を設けている日が2日あります。この日は、演習室等で17時45分までは、必ず討議を行ってください。
- (3) 「ワークショップ企画会議（討議・指導）」の時間においては、適宜講師に経過報告を行い、講師の指導を受けながら企画をブラッシュアップして行ってください。

#### 4 ワークショップ実習

「ワークショップ実習（実習・公表）」の時間には、自班以外の研修生を対象に、各班70分でワークショップを運営していただきます。（70分×5班）

時間に限りがありますので、班の入れ替わりや準備など速やかに行ってください。

ワークショップ実習終了後、講師に講評をいただきます。

##### ◆WSタイムテーブル（目安）

時間	ファシリテーター班
《 9 : 0 0 ~ 9 : 1 0 進行説明・WS準備等》	
9 : 1 0 ~ 1 0 : 2 0	A班
《 1 0 : 2 0 ~ 1 0 : 3 0 休憩・WS準備》	
1 0 : 3 0 ~ 1 1 : 4 0	B班
《 1 1 : 4 0 ~ 1 2 : 4 5 昼休み・WS準備》	
1 2 : 4 5 ~ 1 3 : 5 5	C班
《 1 3 : 5 5 ~ 1 4 : 0 5 休憩・WS準備》	
1 4 : 0 5 ~ 1 5 : 1 5	D班
《 1 5 : 1 5 ~ 1 5 : 2 5 休憩・WS準備》	
1 5 : 2 5 ~ 1 6 : 3 5	E班
《 1 6 : 3 5 ~ 1 6 : 5 0 休憩》	
1 6 : 5 0 ~ 1 7 : 4 5	講師講評